



2024年
(令和6年)
11月6日
第13号

ハロウィン迷路オープン、大賑わい！ 年少組・年中組・1年生を招いて

年長のらいおん組が何日もかけてみんなでアイデアを出し合い、協力をして、ハロウィン迷路を作りました。途中何度も振り返りをしながら、自分がすることを確認したり、困って



【協力して制作する
らいおん組】

いることや手伝いがいる所を出し合い、話し合ったりしながら作りました。たくさんの段ボールを遊戯室中につないでつないで、怖さを感じられるように色塗りや仕掛けを作ったり、一人一人いろいろな素材を使ってオリジナルのハロウィン衣装も制作したりし



【ハロウィン仮装に変身】

ました。また、入場するのには、お金がいるということで、大金持ちが手にすることができる額のお金も段ボールで作って、お客様に渡しました。

そして、10月31日（木）時間差で年中のぱんだ組、年少のりす組、1年生を招待しました。りす組は、ペアのぱんだ組さんが手をつないで一緒に活動しました。うす暗い中、衣装



をまとったらいおん組の子ども達が「わあ」と言いながらよきっと現れて脅かしたり足をつかんだり・・・スリル満点でした。子ども達は、わあわあ言いながらも泣く子は一人もなく、楽しんでいました。初めて体験するハロウィン迷路は、子ども達にはとても刺激的で楽しかったようで、

また遊びたいと何人もの子ども達が口々に言っていました。

子ども達にとって、一つ一つの経験が全て血や肉となり、次への遊びにつながっていきます。



「うんとこしょ どっこしょ みんなで芋ほり！」

6月にみんなで植えたさつまいもが収穫の時期を迎えてきたので、あちらこちらで「焼き芋焼き芋あちちのち～」の歌が聞こえています。

そして、みんなで楽しみにしていた芋ほりを、10月24日（木）にしました。縦割りのペアで一緒に力を合わせて、始めにつるを引っ張り、その後土の中に隠れている芋を探しました。

収穫の後はつるを使ってつなひきをしたり、縄跳びをしたり、冠を作ったり・・・思いっきり遊びました。早速掘りたての芋をふかして食べると、「美味しい」「おかわり」と言う声が次々と聞かれました。

今年は、全部で180個余りの芋は掘れましたが、・・・今年の芋は器量が悪く、かなり虫に食べられてしまいました。酷暑の影響のためか、例年より芋の量も器量も厳しいものでした。出来が悪いのも含めて家庭に持つて帰りましたが、味はいかがだったでしょうか？

子ども達の期待する焼き芋が美味しくできますように・・・

みんなで遊ぶと楽しいね♡ 遊びが、子ども達がつながる

いろいろな遊びがあちらこちらで展開されています。

「三びきのやぎのがらがらどん」の絵本からりす組では、トロルおにごっこが展開され、トロルのお面をつけた子どもが、お面をつけていないやぎの子ども達を追いかけていました。りす組では大流行で、毎日毎日繰り返しいろんな子がトロルになり、おにごっこが繰り広げられています。そして、最近ではそこへぱんだ組やらいおん組の子ども達も入ってきて、一緒に遊んでいます。また、ぱんだ組が考えた「ドラえもんのポケット」（はじめのいっぽ）の遊びを今では一緒になってりす組やらいおん組の子ども達もしたり、りす組だけで楽しんだりしています。遊びを通して子ども達がつながり、遊びはどんどん広がっています。

参観週間始まる 11/6(水)～11/8(金)

好季節になりました。今日から緑丘幼稚園では参観週間が始まりました。お忙しいとは思いますが、子ども達の日頃の様子を見にいらしてください。子ども達は大好きなお家の方が来られて、見てもらうことをとても楽しみにしています。6日（火）には絵本の読み聞かせ講座、8日（金）にはらいおん組対象の木育講座もあります。ご協力をよろしくお願いします。